



マルチペイメントネットワーク
Pay-easy (ペイジー) 収納サービスのご紹介

2022年10月

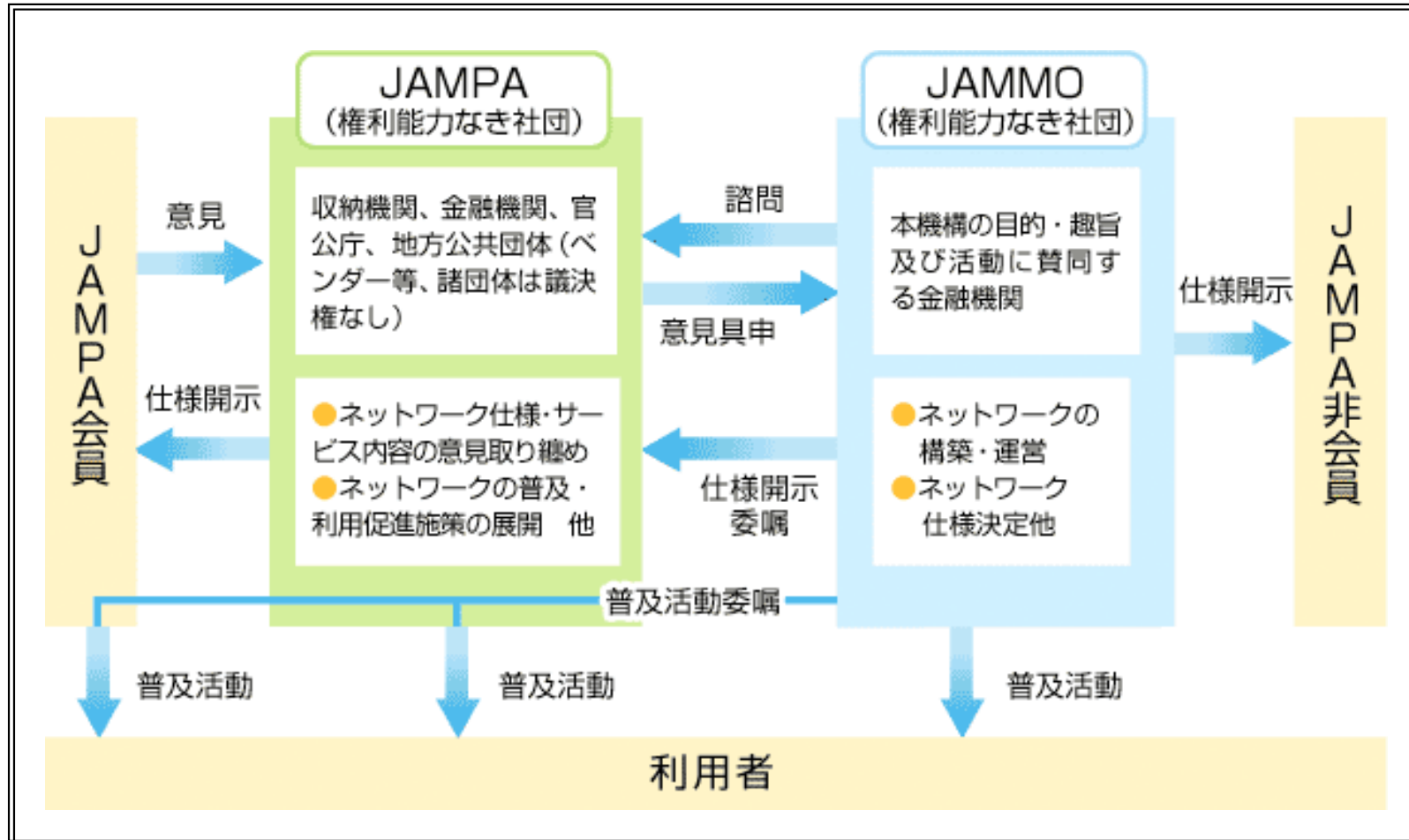
日本マルチペイメントネットワーク推進協議会

・運営体制について

1. Pay-easy(ペイジー)とは
2. 現状の公金収納の課題
3. ペイジーによる公金収納
4. ペイジー収納サービスの概要
5. ペイジーの利用動向
6. ペイジーのサービス導入状況
7. 利用者の声
8. 他の決済手段との比較

運営体制について

マルチペイメントネットワークとは、**金融機関が共同で構築・運営している決済ネットワーク**です。
Pay-easy(ペイジー)はマルチペイメントネットワークを活用したサービス名称です。



サービス仕様検討・決定、ネットワークの構築・運用、普及活動は、日本マルチペイメントネットワーク推進協議会(以降、JAMPA)・日本マルチペイメントネットワーク運営機構(以降、JAMMO)が行っています。

1. Pay-easy (ペイジー) とは

国庫金・地方税、公共料金、保険料やインターネットショッピングの購入代金などを、

パソコン、スマートフォン、ATMから「いつでも・どこでも・かんたんに」

支払えるようにする電子決済サービス、

それが『**Pay-easy (ペイジー)**』です。



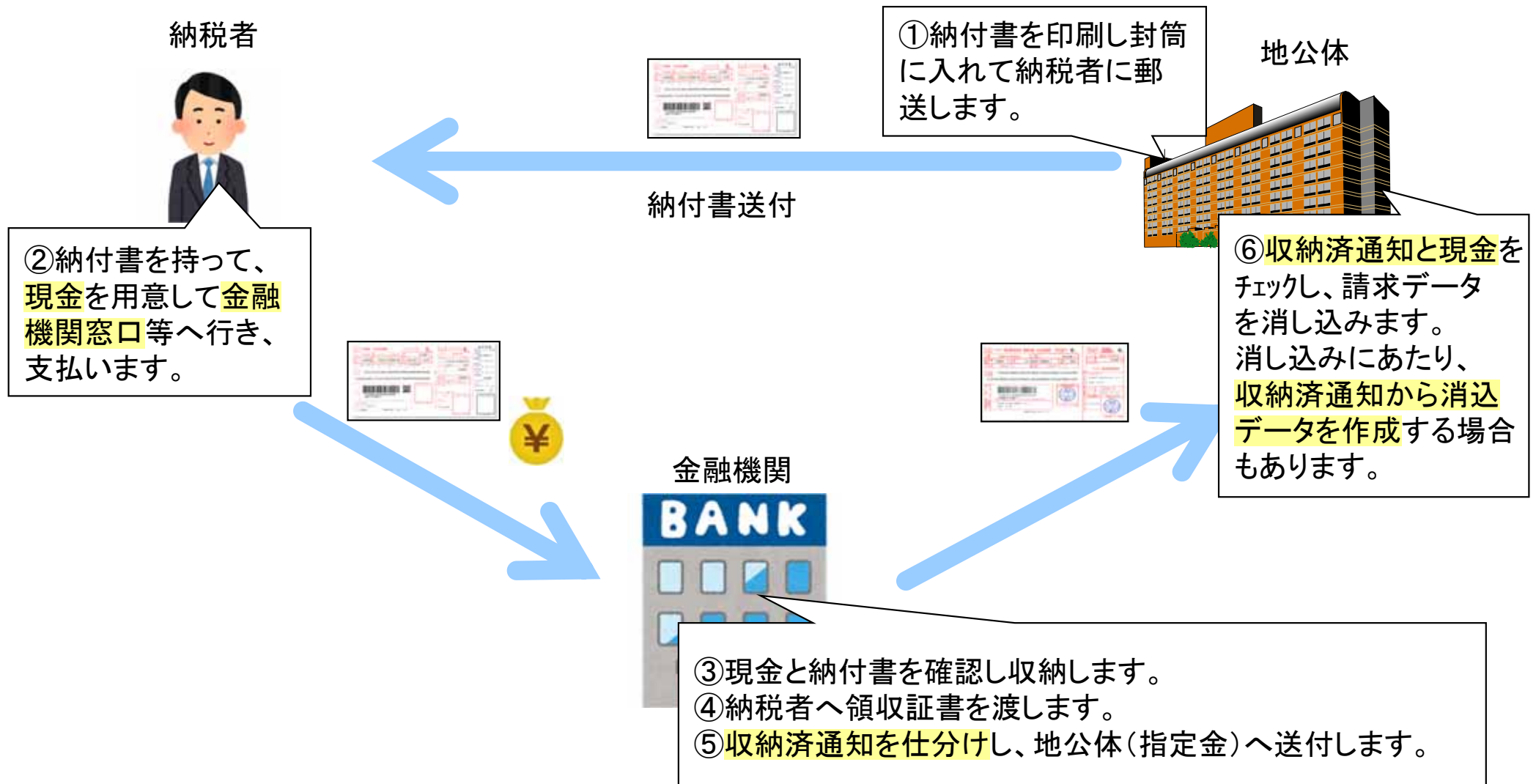
※1 金融機関・・・銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農漁協

※2 収納機関・・・官公庁、地方公共団体(以降、地公体)、民間企業

※3 マルチペイメントネットワーク・・・金融機関が共同で構築・運営している決済ネットワーク

2. 現状の公金収納の課題

＜納付書(収納済通知書)による紙ベースでの公金収納の流れ＞



従来の納付書による窓口収納では、 **納税者、地公体の双方に課題が多い**



納税者

◆ 支払える場所や時間が限られてしまう

- ・忙しい日中帯は支払いに行けない・・・。
- ・金融機関の窓口は15時で閉まってしまう・・・。
- ・金融機関やコンビニの窓口は混雑している・・・。



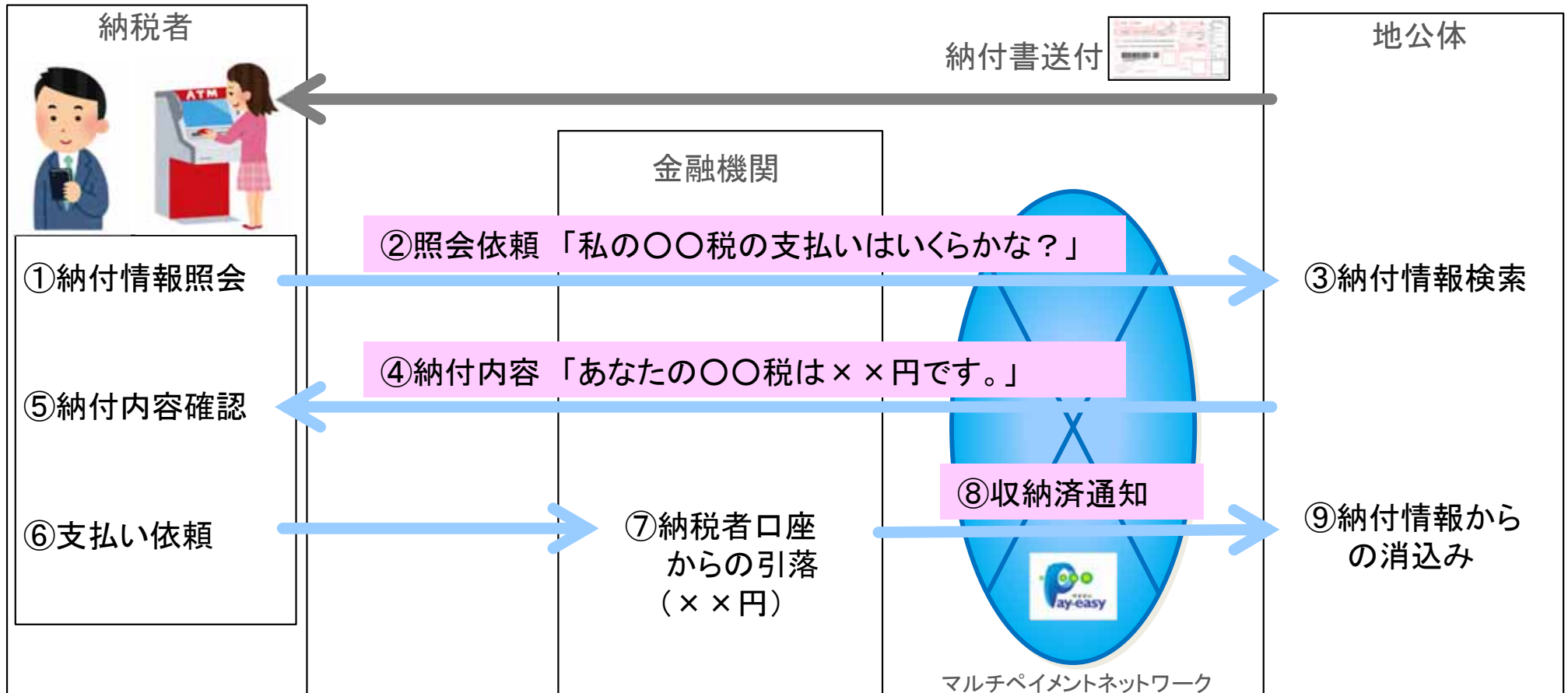
地公体

◆ 収納済通知書(紙ベース)による様々な課題

- ・職員による消込作業の負担が大きい・・・。
- ・済通が来るのに時間がかかり正確な収納日が把握できない・・・。
- ・納付方法が限られるため収納率が上がらない・・・。

3. ペイジーによる公金収納

＜ペイジーによる公金収納の流れ＞



3. ペイジーによる公金収納



ペイジーならネットバンキングやATMから納付 納付書による窓口収納の課題を解決



納税者

時間内に窓口に行けない…。窓口で何分も待たされた…。



場所や時間を気にせずいつでも納税
インターネットバンキングなら待ち時間はゼロ



地公体

膨大な消込作業は大変…。納税チャネルが少ない…。



電子データによる消込作業で負荷軽減
納税の利便性向上で収納率UP

4. ペイジー収納サービスの概要

＜ペイジー収納サービス 収納シーンに合わせた各種方式＞

(1) 納付書を用いた支払い



オンライン方式

(2) 電子申請・申告等と連動した支払い



情報リンク方式

(注)電子申請・申告に伴う納付をオンライン方式により行なうことも可能です。

(3) 金融機関窓口での支払い
(OCR一括処理)



一括伝送方式

(4) オンライン、リアルタイムの口座振替



ダイレクト方式

(注)現在、国庫金および2019年10月から地方税共通納税システムにおいて取扱い。

4. ペイジー収納サービスの概要 (1) オンライン方式

<(1)オンライン方式 納付書を用いた支払い>

ペイジー 標準帳票イメージ

77 四角県 払込取扱票

加入者名 ○○県出納長 口座番号 01234-5-678901 合計金額 45000 円

収納機関番号 48000 納付番号 12345-67890-07 確認番号 654327 納付区分 678

令和1年度 令和1年 5月31日 四角県 自動車税事務所

34 3201234567890100000045000248000000000000
34000000001234567890076543270000000000000000

納付用バーコード
(91)948000-0123456789012345678900
050531-0-045000-0

住所氏名 まるち市 ○○○-○○
ペイジー 太郎 様

税目 自動車税 収納代行会社 (株) ○×△◇

領収証書
納付者氏名 ペイジー 太郎 様
納付番号 12345-67890-07
登録番号 ○○300あ0008
録年月日 令和1年 4月 1日
納期限 令和1年 5月31日
合計金額 45000
上記金額を領収しました。
発行年月日 令和1年 5月 2日
自動車税事務所長 印

OCR行

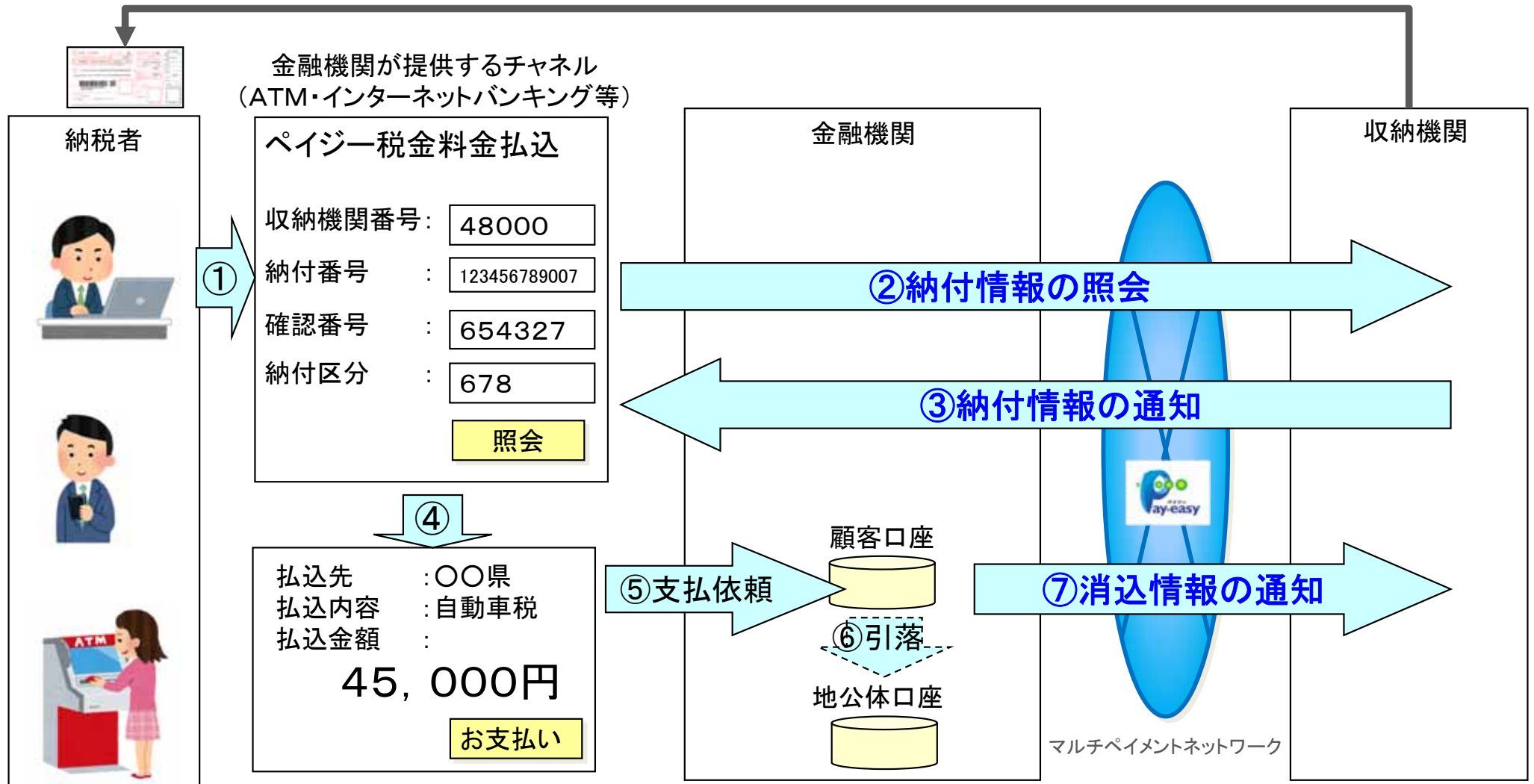
標準化規定範囲

形式任意

4. ペイジー収納サービスの概要 (1) オンライン方式

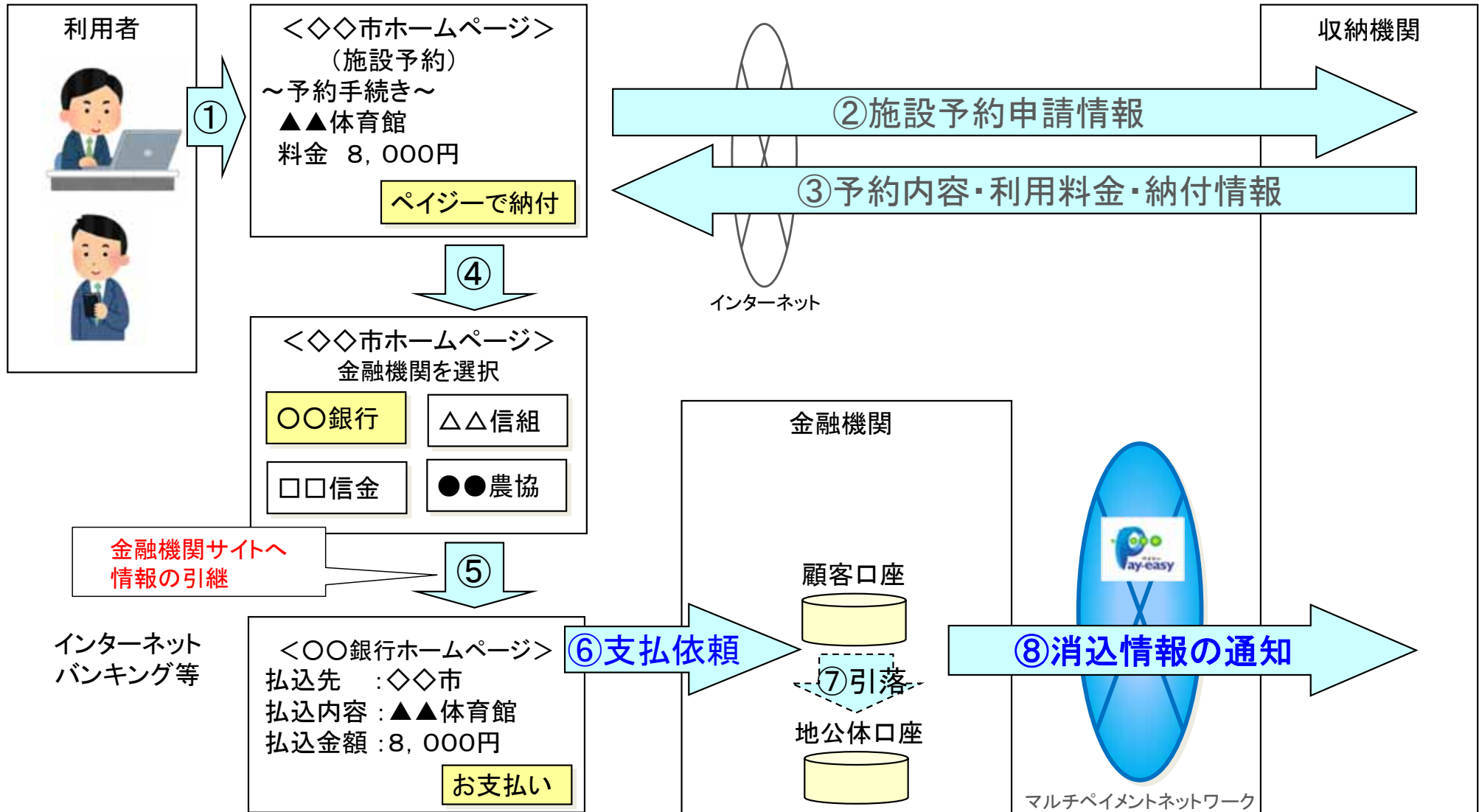
<(1)オンライン方式 納付情報と資金の流れ>

納付書(ペイジー支払用の番号が付与されたもの)の送付



4. ペイジー収納サービスの概要 (2) 情報リンク方式

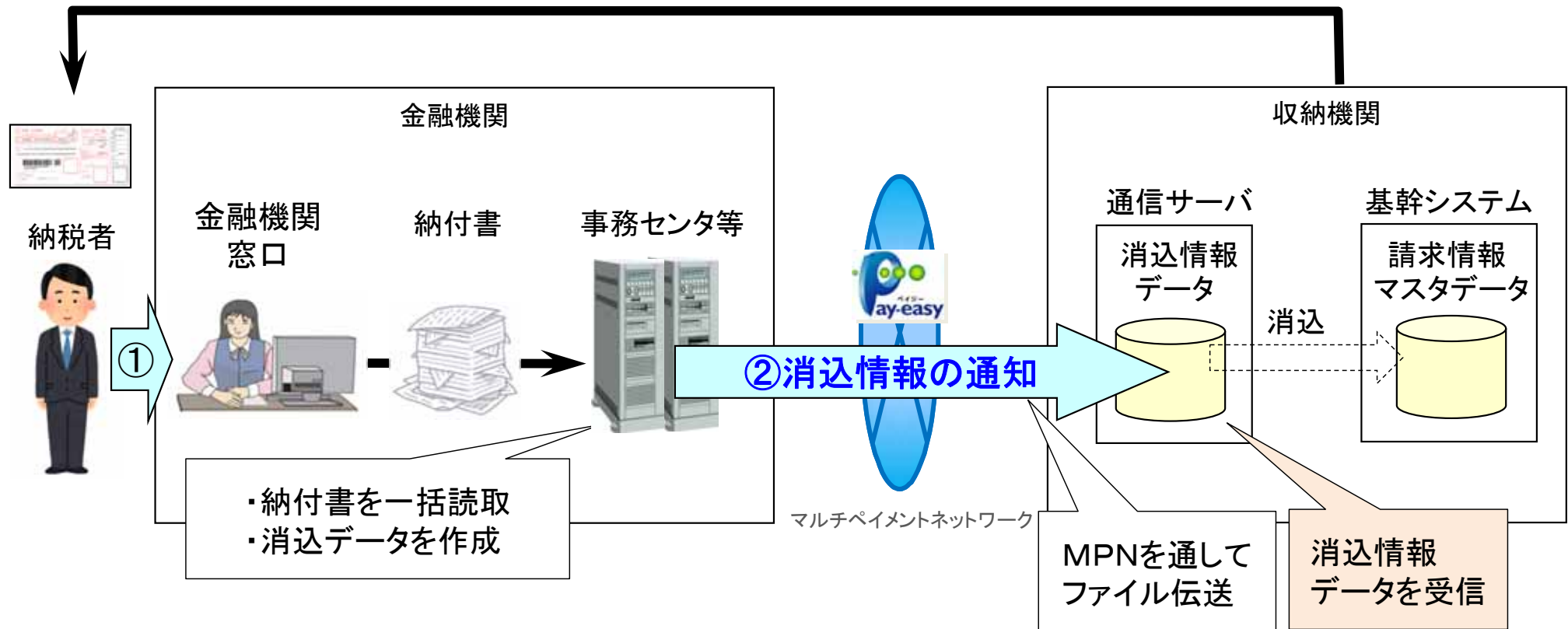
＜(2) 情報リンク方式 電子申請・申告と連動 納付情報と資金の流れ＞



4. ペイジー収納サービスの概要 (3)一括伝送方式

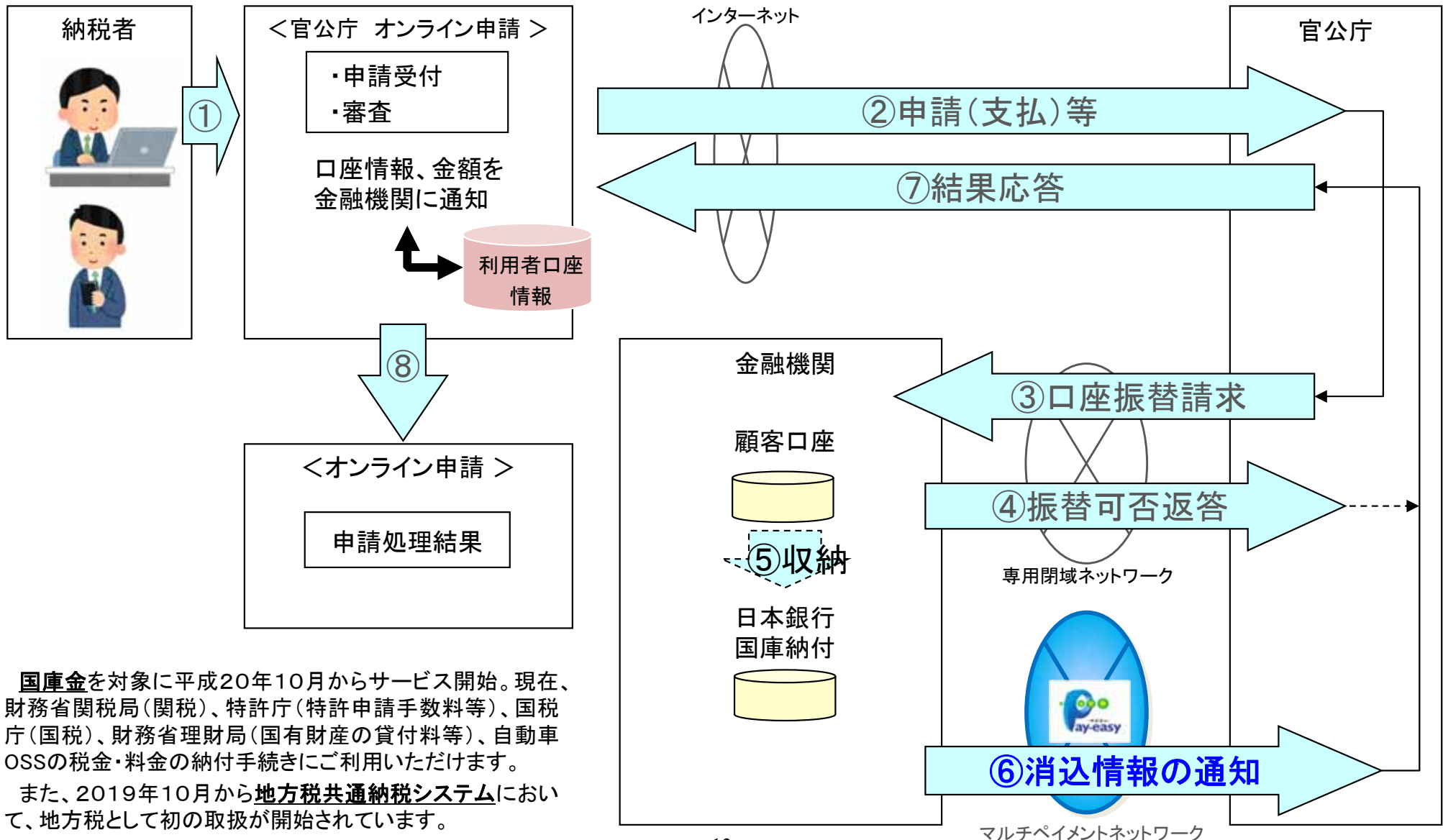
＜(3)一括伝送方式 一括消込情報を作成して伝送 納付情報と資金の流れ＞

請求書の郵送



4. ペイジー収納サービスの概要 (4) ダイレクト方式

＜(4)ダイレクト方式 利用者・収納機関・金融機関の3者での口振契約 納付情報と資金の流れ＞

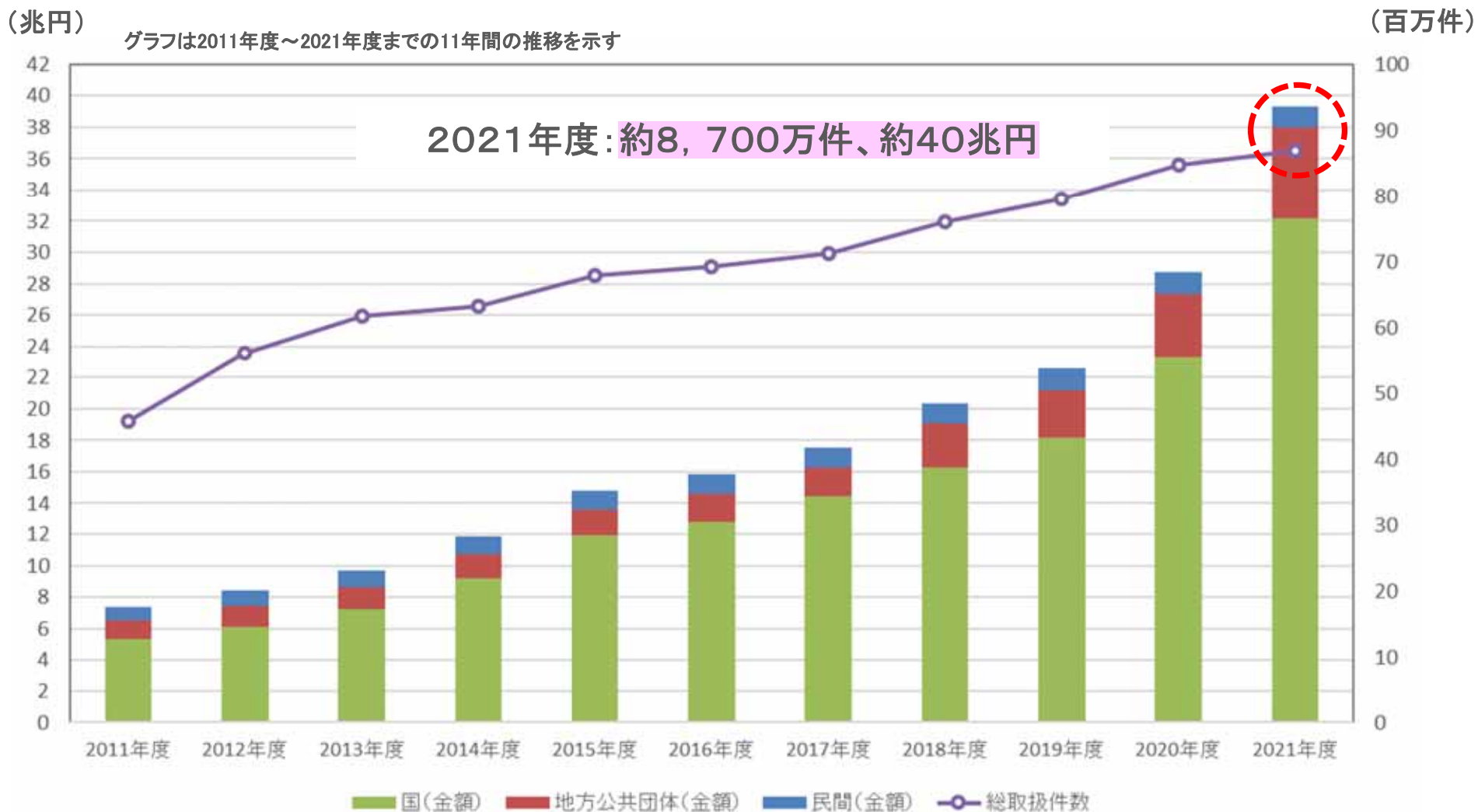


国庫金を対象に平成20年10月からサービス開始。現在、財務省関税局(関税)、特許庁(特許申請手数料等)、国税庁(国税)、財務省理財局(国有財産の貸付料等)、自動車OSSの税金・料金の納付手続きにご利用いただけます。

また、2019年10月から地方税共通納税システムにおいて、地方税として初の取扱が開始されています。



ペイジー収納サービス 全体の利用 開始から20年で金額約40兆円に





ペイジー収納サービス 地公体の利用(2020年度)

件数 **約1,600万件** 金額 **約4兆円**

(兆円)

グラフは2011年度～2020年度までの10年間の推移を示す

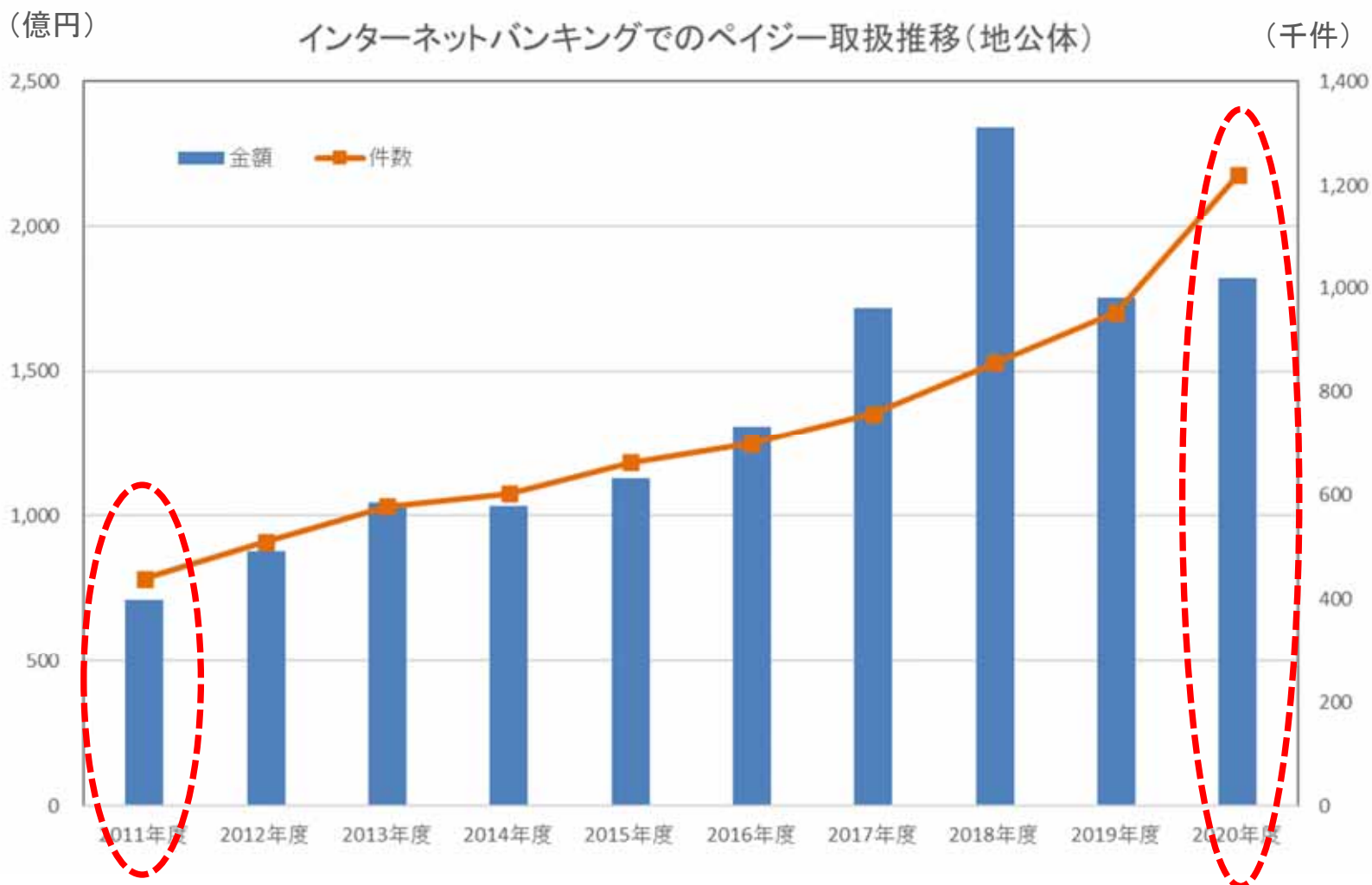
(百万件)





地公体におけるネットバンキングでの取扱い

10年間で、件数 **約176%増** 金額 **約156%増**



※統計対象: 2011年度から2019年度の9年間に取扱いのある地公体(PC(スマートフォン含む)オンラインのみ)



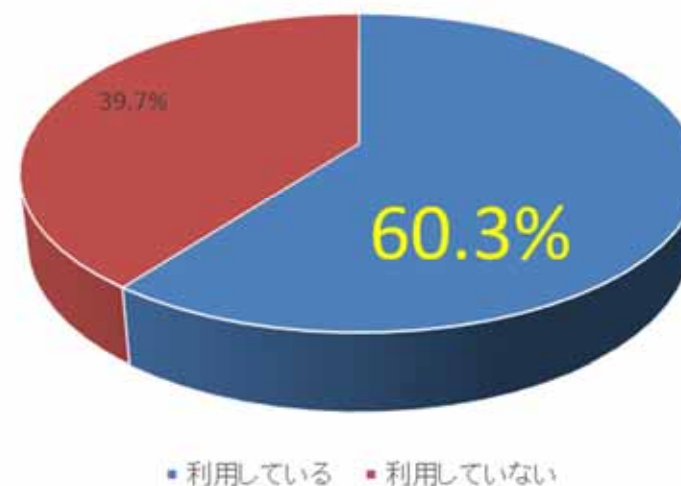
ネットバンキングの利用率

全年代での利用割合は約60%

調査時期	2018年7月
調査手法	インターネット調査
調査地域	全国
調査対象者	3700人(18歳から79歳までの銀行利用者男女)

インターネットバンキング利用頻度	週に1回以上	・月1回以上 週1回未満 ・半年に1回 以上月1回未満	半年に1回未満	利用していない	利用割合
2015年	9.9	41.3	9.9	38.9	61.1
2018年	12.9	40.9	6.6	39.7	60.3

インターネットバンキングの利用率



【ネットバンキング】利用の属性別の特徴

- 「パソコンから(ブラウザ)」は、男性の利用が高く、40～60代男性では半数近くが「月1回以上」利用。
- 「スマートフォンから(アプリ)」は、男性の利用が高く、20-30代の男性では、2割以上が「月1回以上」利用者。
- 「スマートフォンから(ブラウザ)」は、アプリと同様、20-30代の男性の利用が高めではあるが、アプリを使った利用より、利用率や頻度は落ちる。
- その他「タブレット」は、まだ利用率も低く、属性差はみられない

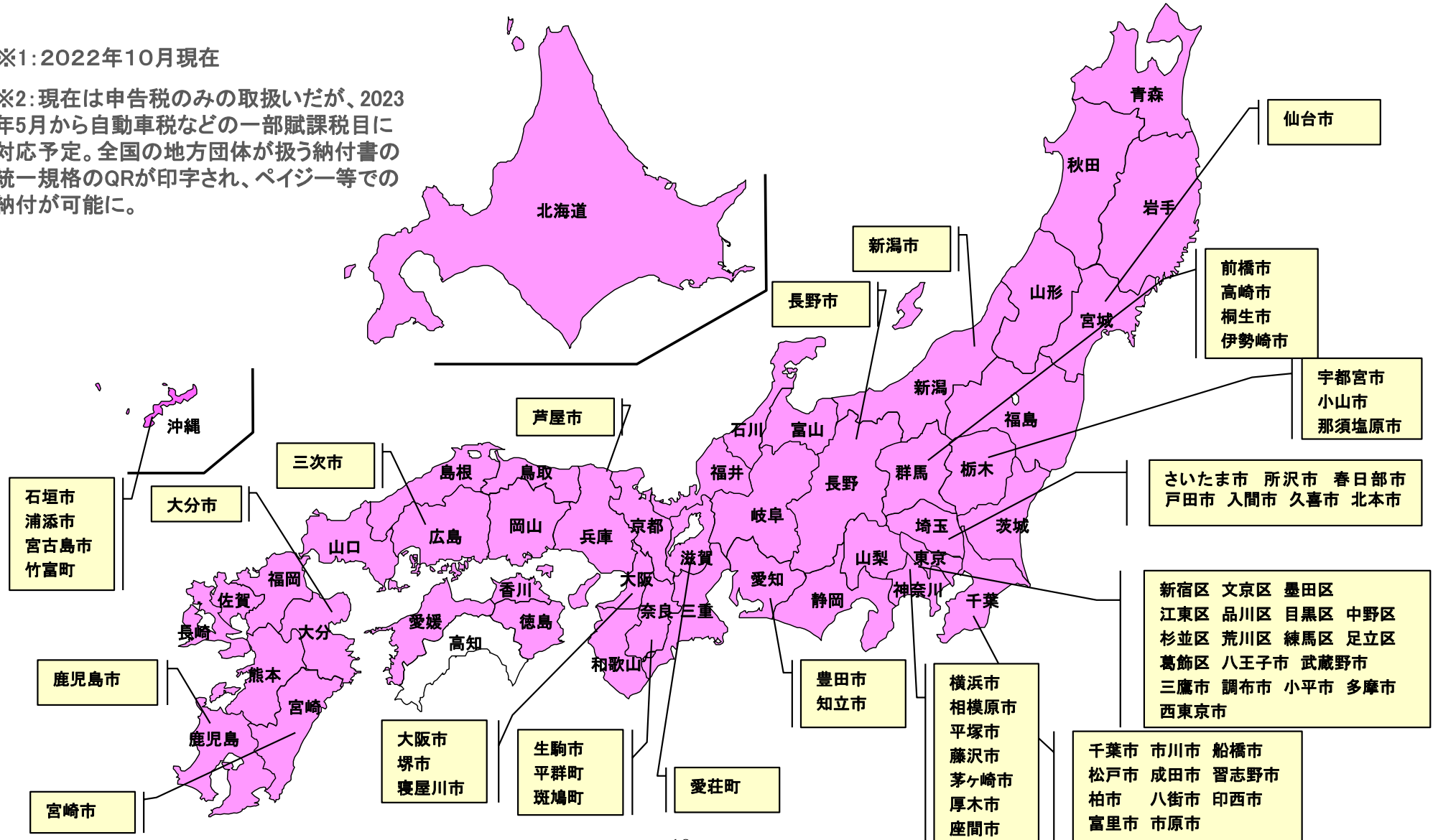
7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体

都道府県 **46団体**、市区町 **72団体** 計 **118団体**※1

eLTAXの地方税共通納税システム※2を利用する全国の地公体

※1: 2022年10月現在

※2: 現在は申告税のみの取扱いだが、2023年5月から自動車税などの一部賦課税目に対応予定。全国の地方団体が扱う納付書の統一規格のQRが印字され、ペイジー等での納付が可能に。





ペイジーなら納付書でも電子納税でも 様々な税金・料金で利用可能

実際にペイジーで利用されている税金・料金の例

<p>都道府県</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自動車税(種別割)、個人事業税、不動産取得税、鉱区税、軽油引取税、ゴルフ場利用税、宿泊税等 eLTAX(エルタックス)を利用した電子申告に係る法人県民税・法人事業税・地方法人特別税・事業所税 行政手数料、使用料、放置違反金 自動車保有関係手続のワンストップサービスに係る税金・手数料
<p>市区町</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市県民税(普通徴収)、市県民税(特別徴収)、固定資産税・都市計画税、固定資産税(償却資産)、軽自動車税(種別割)、法人市民税、事業所税、市たばこ税、入湯税、鉱産税 国民健康保険料(税)、介護保険料(普通徴収)、後期高齢者医療保険料、市営住宅使用料、駐車場使用料、保育料、学校給食費、霊園管理料 eLTAX(エルタックス)を利用した個人市民税・県民税(特別徴収分・退職所得分)、法人市民税、事業所税

平成23年1月にペイジー開始 納税環境整備と適法で徹底した滞納整理で**全国トップクラスの収納率**※に

①背景

- 平成16年度決算数値では、一般税と国保税の滞納繰越額が合計で100億円を超えるなど、**収納状況は決して良いものでは無かった。**
- 導入を決定したのは、指定金から市長へペイジー収納導入を求める要望書が提出されたこと、などの社会的背景によるところが大きかった。

②経緯

- 市長へペイジー収納についての具体的な事前説明を実施し**、庁内関係課での検討を経て、事務を進めた。eLTAXと併せてペイジー収納の導入の方針伺を起案し、市長決裁を受けることとなった。

③ポイント

- 当初、会計部門や情報管理部門が主管課として導入を進める案もあったが、徴税において実績を上げている税務部門が率先して進めようということになり、**“収納課”が主管課**となった。
- 具体的な事務については、関係各課で作業分担を行い、定期的なワーキンググループを開催することで、関係課と協調しながら進めた。

④導入効果

- 導入前は、納付確認まで1週間を要するケースもあったが、導入後は翌日に納付が確認できるため、**催告等の行き違いを大幅に減らす**ことができた。督促状については、一般税と国保税を合わせて導入からH27年度までで約35,000件／年の削減につながった。
- ペイジー導入前と比較すると、**一般税・国保税ともに収納率が向上**した。

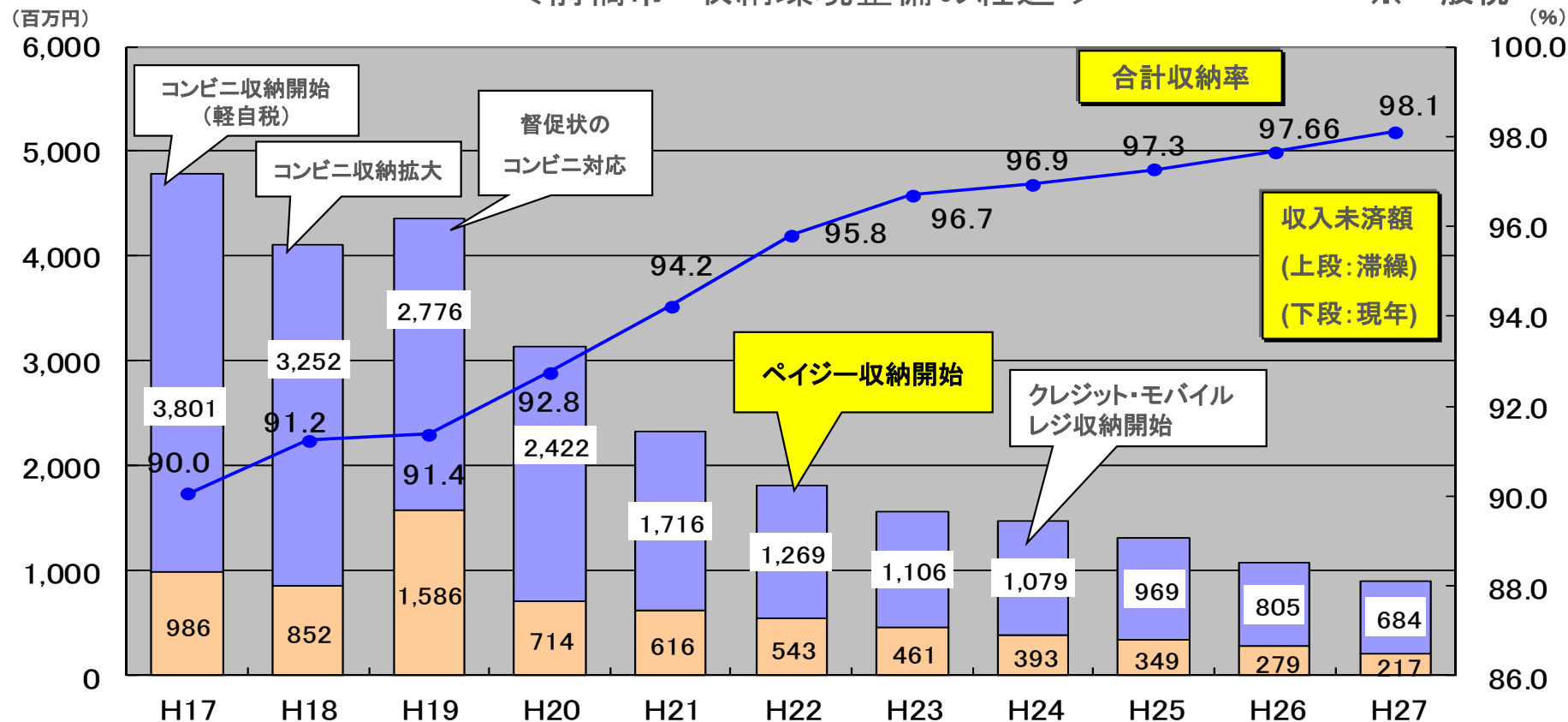
※中核市45都市中第4位(平成27年度)

7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体 事例 前橋市



＜前橋市 収納環境整備の経過＞

※一般税 (%)



収納環境
整備



滞納整理
強化



全国
トップクラス
の収納率

平成24年2月にペイジー口振、4月にペイジー収納開始 消込事務作業の軽減など具体的な効果を上げる

①背景

- 市として、納付書の統一化やコンビニ収納以降の収納環境の拡大などの検討課題を抱えており、金融機関からはペイジー収納の要望書が毎年提出されていた。
- 基幹系システムの導入時期が決定したことから、費用をかけず(抑えて)ペイジーを導入できる機会は今しかないと考え、「マルチペイメント検討委員会」を会計室主導で立ち上げた

②経緯

- 検討委員会のなかで、各課の納付書、収納消込事務の状況などの現状分析を行い、納付書の統一や収納管理の一元化など、事務効率化・経費削減を図るための手法などを中心に検討を進めていった。
- 先進市への照会・視察を行い、委員会の検討報告書を取りまとめ、副市長への説明を実施し、市長査定への承認を得て予算要求に至った。市長へは「**関西一の収納環境**を整備していきたい」と説得した。

③ポイント

- 先進市の事例をもとに、「指定金融機関事務取扱規則」といった事務規則について、ペイジーでの電子収納を考慮した見直し・改訂を行った。
- 共同利用センターの入札においては、ランニングコストを重視した。
- 手数料以上に効果が見込める「一括伝送方式」も採用した。

④導入効果

- 約1週間かかっていた収納情報が、導入後は翌日に確認でき、事務のスピード化につながっている。
- 消込が電子化されたことにより、各課の担当者が手作業で行っていた収納消込作業が軽減できた。
- 領収済通知書の保管スペースが年間約10箱分縮小され、また、催告等の行き違いが年間2,500通削減されたことで、郵送料が削減できた。



平成26年5月からペイジー収納、口振開始 **収入未済額の圧縮**などの効果を上げる

① 背景

- 金融機関窓口での納付や夜間のコンビニ納付などの**従来の納税環境には課題**があり、在宅で納付できるような納付手段には潜在的なニーズがあった。
- 市民サービスの高度化への対応や、行政事務の効率化・納税環境の整備の観点から、ペイジー収納について、**各種行政計画や行政改革プランの一事業**として進めていくことになった

② 経緯

- 市の行政マネジメントシステムにもとづき、平成24年6月に事業の概要を策定。
- 同年7月に市長説明、9月に予算要求を行い、11月に予算編成内示に至った。

③ ポイント

- 指定金融機関や共同利用センターの導入サポート**により、スムーズに準備が進められた。
- 金融機関やシステムベンダ、共同利用センターなどの多岐にわたる対外調整を円滑に進めるため、**収税推進室が主管課**となり、一元的にタスク管理を行った。

※市税 現年課税分

④ 導入効果

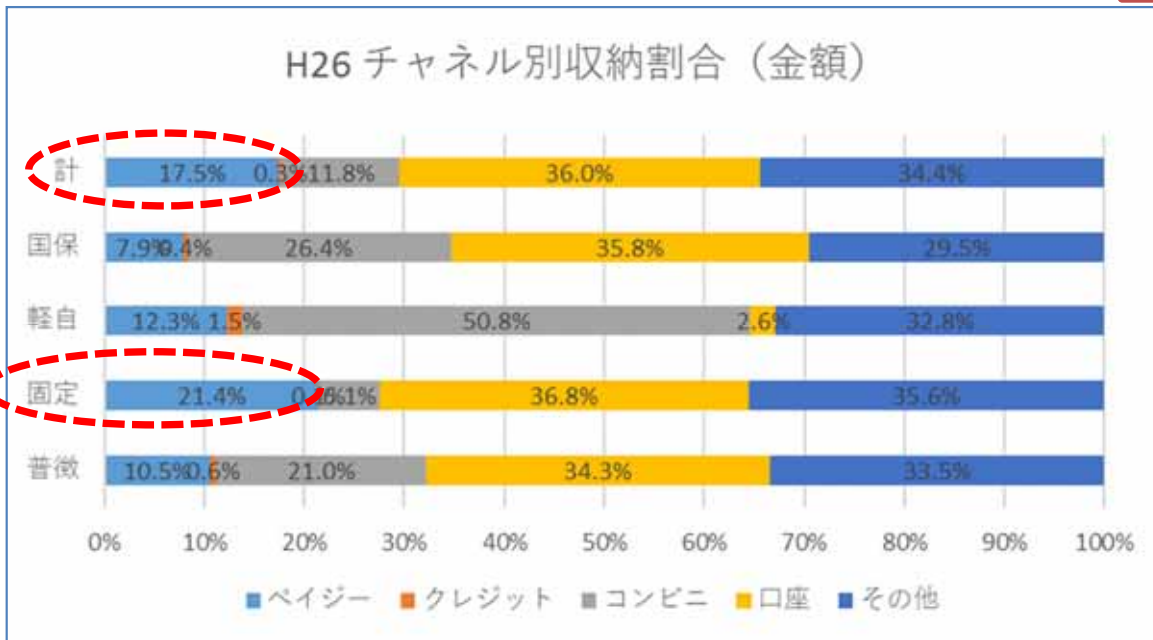
- ペイジー導入前後で収入未済額(主要4税)を比較すると、**約6,000万円(7.9%)の圧縮効果**があった。
- ペイジー利用分の消込が電子化されたことで、**消込業務の人件費が削減**できた。
- 迅速な収納情報の把握により、**督促状の発送件数の減少効果**も挙げられる。

7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体 事例 戸田市



< 戸田市 平成26年度チャネル別収納割合 >

	ペイジー		クレジット		コンビニ		口座		その他	
	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)
普徴	7,543	452,389	665	27,128	30,864	900,248	18,354	1,473,218	24,586	1,437,716
固定	15,978	2,958,853	699	18,458	33,961	845,643	56,032	5,096,338	34,757	4,928,811
軽自	2,152	9,359	248	1,127	9,371	38,749	484	1,968	5,798	25,047
国保	8,323	193,986	475	10,185	38,918	649,025	33,950	881,924	33,346	726,764
計	33,996	3,614,587	2,087	56,898	113,114	2,433,665	108,820	7,453,448	98,487	7,118,338
利用率	9.5%	17.5%	0.6%	0.3%	31.7%	11.8%	30.5%	36.0%	27.7%	34.4%



「固定資産税」を見てみると、収納件数ではコンビニの半分ほどですが、**収納金額では約20億円以上も上回っている。**

このことから、特に**高額**の支払いでペイジーが利用される傾向にある。

平成27年1月からペイジー収納開始 納期内納付率の向上などの効果を上げる

①背景

- 市民からインターネットを活用した納付環境のニーズがあった。
- 市の計画にペイジーの活用を位置づけ、新オンラインシステム導入のタイミングでペイジーを導入することが最も安価と判断し、準備を進めていくこととなった。

②経緯

- 先進市へ視察を行い、その情報をもとに収納課が中心となって関係各課と調整を図った。
- 平成23年11月に市長、副市長に導入のメリットを試算し提示を行うなどを進め、翌24年2～3月の庁議においてペイジー導入が決定した。

③ポイント

- 庁議では、住民の利便性向上と事務改善による人件費削減を中心に説明を行った。
- 関係機関との調整は収納課が中心となり、各課が作業分担して進めた。
- ペイジー導入準備においては、共同利用センターや特に指定金融機関の協力が不可欠だった。

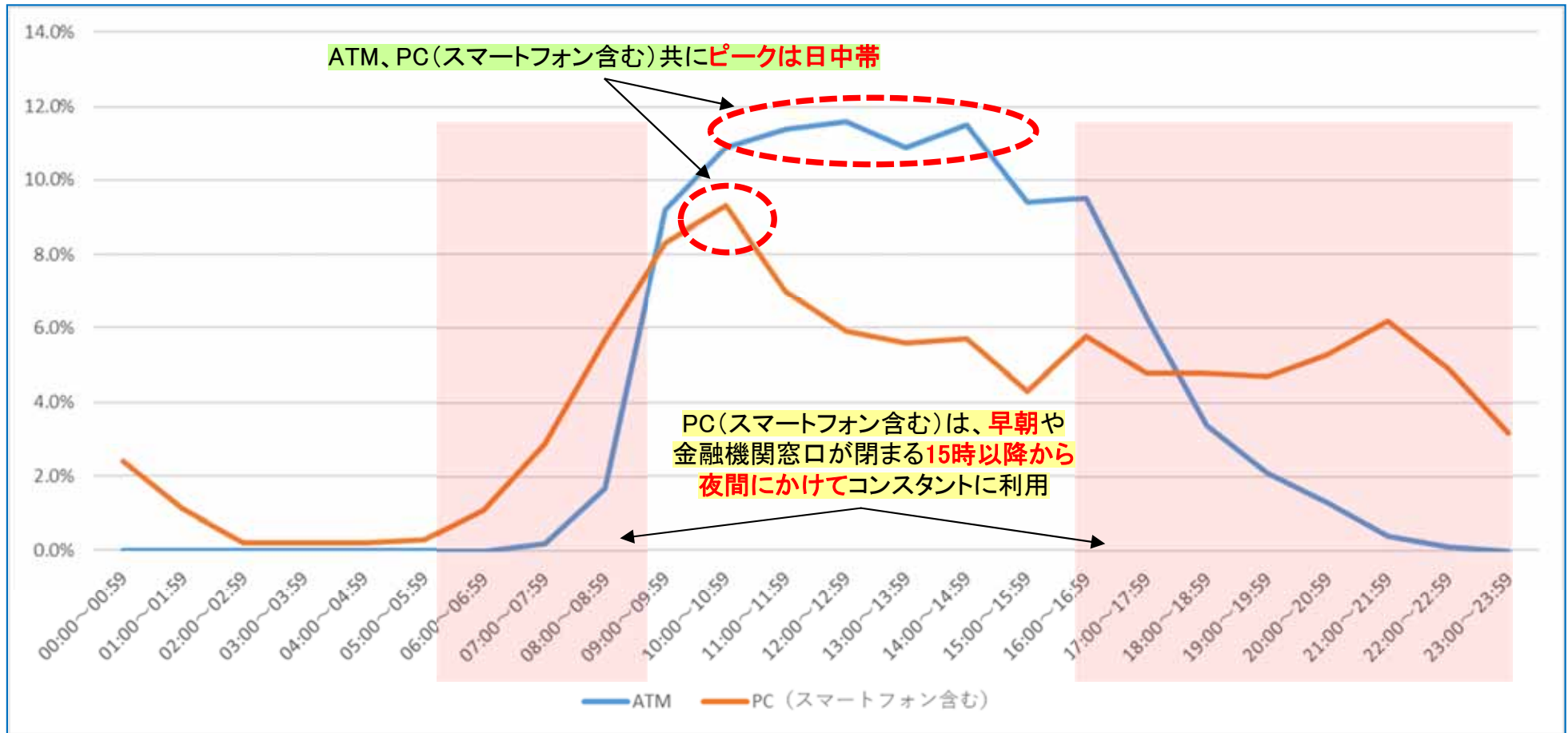
④導入効果

- 主要税目の紙の済通知書が45.5%削減され、消込事務の軽減や保管場所削減につながっている。
- また、納期内納付率がペイジー導入前と比較すると各税目で0.2%～0.3%向上し、督促状の発布件数が減少した。

7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体 事例 茅ヶ崎市



＜茅ヶ崎市 時間帯別ペイジー利用実績(平成27年4月～平成28年3月)＞



平成27年4月からペイジー収納開始 納付済通知書の**消込作業削減**などの効果を上げる

①背景

- コンビニ収納、クレジット収納導入後、**納税者から手数料無料の電子納付の要望**があった。
- 平成24年度に市議会で収納率向上対策として、ペイジー導入について言及。
- 導入のネックとなっていた汎用コンピューターから最新のシステムへの入れ替え計画により、導入への足かせが無くなった。

②経緯

- **指定金融機関からもペイジー収納導入要望書**が提出された。
- 平成26年度、情報化基本計画にペイジー収納導入について掲載され、予算取得に至った。

③ポイント

- 導入作業は、納税課＋関係部署という形で、**納税課を中心に**実施した。
- 関係機関との調整をスムーズに進めるため、期間に余裕を持ち、**しっかりとしたスケジュール管理**を実施。
- 次期オンラインシステムではペイジー対応を要件としていたので、大きな負担は無かった。

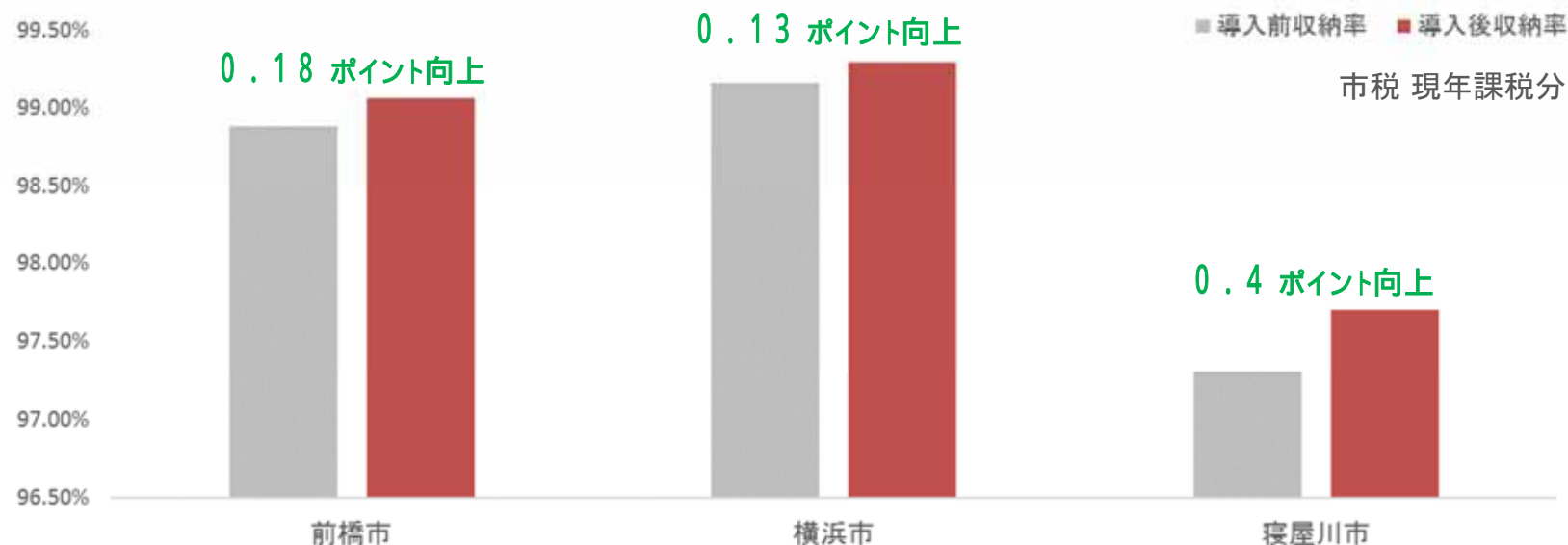
④導入効果

- 済通が電子化され、**年間10, 251枚分の消込作業と保管の負担が削減**されている。
- **納期内納付率が1.5%向上し、督促状発布もおよそ1%(5, 800通/年)削減**した。
- 市民に対し、**時間帯を選ばずいつでも納付を実現**し、市外居住者でも全国のゆうちょ銀行で利用可能に。

ペイジーの主な導入効果は、、、

「納期内納付率の向上」・「事務負担の削減」

- 収納チャネルが増えることによる収納率の向上、特に「**納期内納付率**」の向上効果。
- 消込情報を**正確な収納日**で即時に把握することによる、消込や督促業務にかかる人件費や郵送費の削減効果。
- 納付書の統一化による、**印刷費の削減**効果。
- 消込電子化による**済通保管スペースの削減**効果、**済通紛失リスクの低減**効果。



7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体 広報事例

<戸田市 市長によるPR>



<茅ヶ崎市 広報誌>

市の窓口が閉まっている時間でも大丈夫！
コンビニ収納の拡大とペイジー収納の開始

コンビニエンスストアで新たに介護保険料と後期高齢者医療保険料が納められるようになります(※1)。また、市税と国民健康保険料はペイジー[Pay-easy](※2)も利用できるようになります。

※1 市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険料はコンビニ収納を導入済です
 ※2 税金などの納付を、インターネットや対応金融機関のATMから行うことができるサービスです。金融機関窓口の営業時間外でも納付可能です

	新たに始まるコンビニ収納	ペイジー収納
追加科目	●介護保険料 ●後期高齢者医療保険料 ※ 公的年金からの差し引きにより納付いただく方法や口座振替による納付方法は対象外	●市・県民税 ●固定資産税 ●都市計画税 ●軽自動車税 ●国民健康保険料 ※ 給与や公的年金からの差し引きにより納付いただく方法や口座振替による納付方法は対象外
開始時期	27年1月よりお送りするバーコード付きの納付書から、コンビニで納付可(現在お手元にある納付書ではコンビニでの納付はできません)	27年1月よりお送りする納付書のうち、ペイジーマークの記載のある納付書で納付可(現在お手元にある納付書ではペイジーでの納付はできません)
注意事項	支払い可能なコンビニエンスストア エブリワン、くらしハウス、ココストア、コミュニティ・ストア、サークルK、サンクス、スリーエイト、スリーエフ、生活彩家、セブオン、セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ポプラ、ミニストップ、ヤマザキデイリーストア、ローソン ○バーコードの印字のない納付書ではコンビニで納付することができません ○コンビニ収納に対応するため、納入通知書・納付書の書式やサイズが変更になります。これまでのブック式(冊子タイプ)から分冊式(期別ごとの単葉タイプ)になります	○ペイジー収納に対応するため、納税(納入)通知書・納付書の書式やサイズが変更になります ○ペイジーを利用してインターネットやATMから納付した場合は、領収日付印が押印されません ○インターネットを利用して納付するには、事前に金融機関とインターネットバンキング(インターネットによる銀行取引)などの利用契約が必要です ○金融機関によりペイジー収納への対応状況が異なります。詳細は市団または各金融機関にお問い合わせください

問合せ 市税について【収納課総務担当】 国民健康保険料について【保険年金課後期高齢者医療保険料担当】
 介護保険料について【高齢福祉介護課給付保険料担当】 後期高齢者医療保険料について【保険年金課後期高齢者医療保険料担当】

<小山市 記者会見>

記者会見資料
 企画財政部 納税課
 (担当:)

- 件名
小山市税のペイジー納付取扱開始について
- 趣旨
小山市税について、金融機関が共同で構築・運営しているマルチペイメントネットワークを活用した収納方法(ペイジー)を導入しました。これにより、ペイジーに対応したATMでの納付が可能となるとともに、これまでクレジットカード決済に限定されていた市税の電子決済が、インターネットバンキング[®]に拡大され、時間や場所にとらわれず、「いつでも・どこでも・かんたんに」市税を納付することが可能となり、納税者の利便性向上を図ります。
※インターネットバンキングの利用には金融機関との事前契約が必要
- 対象税目
市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税
- 開始時期
平成27年2月以降に、小山市から発送される納付書(督促状を除く)および再発行納付書について順次対応となります。
- 利用促進PRについて
平成27年2月10日(火) 市ホームページに利用案内掲載開始
4月 利用案内を掲載した広報小山4月号及び納期カレンダーを市内全戸配布
4月10日(金) 関係金融機関との連携による街頭PR実施予定

ペイジー地公体セミナー講演資料より抜粋

7. ペイジーのサービス導入状況 (1) 地公体 広報事例

＜JAMPA提供のリーフレット、封筒広告例＞

＜練馬区 リーフレット＞



＜生駒市 リーフレット＞



＜横浜市 封筒広告＞



＜奈良県 封筒広告＞



「ふるさとチョイス」や「さとふる」等で、
ペイジーによる決済が提供されている。



(<https://www.furusato-tax.jp/>)



(<https://www.satofull.jp/>)

ペイジーで寄附ができる地公体が拡大中！



7. ペイジーのサービス導入状況 (2) 国

ほとんどの国庫金がペイジー(電子納付)に対応 会計センター扱い歳入金、関税、国税、国民年金 などで取扱増加

収納機関名	収納サービス	ダイレクト方式
財務省(会計センター)	行政手数料、会計センター扱い歳入金等	
特許庁		<input type="radio"/> (特許申請手数料等)
財務省(理財局)		<input type="radio"/> (国有財産の貸付料等)
国土交通省(自動車局)		<input type="radio"/> (自動車OSSの税金・料金)
国土交通省(軽自動車検査協会)		<input type="radio"/> (軽自動車OSSの税金)
財務省(関税局・税関)	関税等	<input type="radio"/>
国税庁	申告所得税、法人税、消費税、源泉所得税等	<input type="radio"/>
総務省(総合通信基盤局)	電波利用料	
厚生労働省(労働基準局)	労働保険料	
厚生労働省(年金局)	国民年金保険料、厚生年金保険料等	


全国約 **17万社** 以上の民間企業で導入

業界・業態	主な収納企業
通信・電話	NTT東日本・西日本、NTTドコモ、NTTコミュニケーションズ、KDDI(固定・au)、楽天モバイル
放送	NHK
保険・共済	朝日生命、第一生命、住友生命、全国健康保険協会、損害保険ジャパン、日本生命、富国生命、明治安田生命、東京都職員共済組合
クレジット	オリックス・クレジット、クレディセゾン、SMBCファイナンスサービス、UCカード
ネットオークション・通販	千趣会、ディノス
学校・その他	東京都公立大学法人、高齢・障害・求職者雇用支援機構、JRA、オッズパーク
収納代行	イーコンテクト、ウェルネット、SMBCファイナンス、エフレジ、トランスファーネット、ペイジェント、DGフィナンシャルテクノロジー、みずほファクター、三菱UFJファクター

収納代行企業を通じて、以下の様な多数の企業がペイジーを導入。

JAL、ANA、ソラシドエア、Amazon.co.jp、ヨドバシカメラ(ヨドバシドットコム)、Yahoo!ショッピング、楽天市場、メルカリ、神奈川大学など(ネット出願 入学検定料)、日本サッカー協会、H.I.S.、楽天トラベル、情報処理推進機構(受験手数料)、ジャニーズ(ファンクラブ・コンサート)etc

国内のほぼ全ての金融機関がペイジーに対応

チャネル	金融機関
インターネットバンキング モバイルバンキング	全国約1,200の金融機関でサービス提供。
ATM	<p>全国で6万台を超えるATMに対応。</p> <p>現在、23行(みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、青森銀行、荘内銀行、七十七銀行、群馬銀行、足利銀行、千葉銀行、横浜銀行、関西みらい銀行、南都銀行、広島銀行、百十四銀行、福岡銀行、十八親和銀行、東和銀行、京葉銀行、熊本銀行、ゆうちょ銀行、全国の農業協同組合※)がATMでサービス提供。</p> <p>※一部の農協ではお取り扱いできない場合があります。</p> 
一括伝送方式	現在、13行(みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、七十七銀行、横浜銀行、千葉銀行、群馬銀行、足利銀行、南都銀行、紀陽銀行、ゆうちょ銀行)が一括伝送方式を提供。
窓口オンライン	<p>現在、3行(ゆうちょ銀行(国庫金のみ)、全国の信用組合、全国の農業協同組合※)が窓口オンラインを提供。</p> <p>※一部の農協ではお取り扱いできない場合があります。</p>

いつでもどこでも支払えることを評価 一方で、支払い先や税目の拡大要望も

利便性への評価



- 固定資産税の納付に使用しました。銀行の窓口は混んでいるでしょうし、自身の仕事も立て込んでいるところ、職場のデスクで納税ができて助かりました。
- 家に居ながら支払いが即完了してしまうのは大変便利です。年齢的に払い込みに出かけるというのが、今後徐々に難しく感じていますのでよかったです。

女性からの評価



- 毎年窓口で支払っていましたが、子どもが幼い為、待つのが大変でした。今年、初めてペイジーを利用し便利さを確認。もっと早く利用しておけばよかったです。
- 共働きで子育て中の為、平日はバタバタ、休日に手続きできるのが良いです。また高額の納税でも現金を持ち歩かずに納付できるのが良いです。

他決済との比較



- 金融機関の窓口は時間が限定され、コンビニへ大きい額の現金を持っていくのは怖いので、ペイジーが便利だと思う。
- コンビニだと情報(住所氏名)が他人の目に触れるが、ネットバンキングだとその懸念もなく安心して利用できる。空き時間で数分あれば完結するのでコンビニより便利。

要望



- 店頭に行くことなく支払えて大変助かっています。介護保険料等未だペイジー対応していないものも、今後対応可能となると非常に助かります。
- 住民税や固定資産税なども支払いができるようになると助かります。
- 同じ納税でも使えない市があるので早く広範囲で使えるようになるといいですね！

公金収納で導入・検討される主な決済手段

決済手段	主な特徴
	<ul style="list-style-type: none">● 24時間365日支払い可能● コンビニ窓口で現金による支払い● 収納代行事業者との契約
	<ul style="list-style-type: none">● 24時間365日支払い可能● インターネットバンキングやATMで支払い● 金融機関、共同利用センターとの契約
	<ul style="list-style-type: none">● 24時間365日支払い可能● Webサイトからクレジットカードで支払い● 収納代行事業者との契約

9. 他の決済手段との比較 納税者



ペイジーの評価ポイントは、、、

「手数料負担」・「現金準備」・「セキュリティ」

	窓口	コンビニ	ペイジー	クレジット
利便性	✕ 9時～15時 銀行窓口	○ 24時間 コンビニ店舗	○ 24時間 PC・スマホ・ATM	○ 24時間 PCなど
待ち時間	✕ 待たされる	△ 待たされる	○ 待つことなくいつでも	○ 待つことなくいつでも
手数料負担	○ 負担なし	○ 負担なし	○ 負担なし	✕ 負担あり
現金準備	△ 現金必要	✕ 現金必要	○ 現金不要	○ 現金不要
セキュリティ	○ 対面 銀行員	△ 対面 店員	○ 非対面 金融機関	○ 非対面 クレジット会社

※当比較はJAMPA独自によるもので、あくまで“参考情報”となります。

9. 他の決済手段との比較 地公体



ペイジーの評価ポイントは、、、

「収納通知」・「入金タイミング」・「金額制限」

	窓口	コンビニ	ペイジー	クレジット
収納通知	✕ 指定金との取決め	○ 速報・確報	◎ 即時	○ 収納代行会社との取決め
入金タイミング	△ 金融機関との取決め	△ 収納代行会社との取決め	○ 2～3営業日	△ 収納代行会社との取決め
金額制限	○ 上限なし	△ 上限30万円	○ 上限なし(各種設定)	○ 上限なし(各種設定)
延滞金収納	○ 可	✕ 不可	○ 可	✕ 不可
手数料	○ 安い	△ 一般的に60円程度	△ 関係機関との取決め	✕ 高額 利用者負担あり

※当比較はJAMPA独自によるもので、あくまで“参考情報”となります。

ペイジーに関する最新情報は、
ペイジーのホームページをご覧ください。

ペイジー

検索



<https://www.pay-easy.jp> (ペイジー利用者向けホームページ)

<https://www.jampa.gr.jp> 日本マルチペイメントネットワーク推進協議会

<https://www.jammo.org> 日本マルチペイメントネットワーク運営機構



Mr.ペイジー